騙す時代はおわり
オワコンの証明

建設業パッケージ　理想型（工事中）

仕様書

工事台帳・発注・日報・請求まで一元管理／支払予実ダッシュボード

作成日：2026年11月16日
対象：如意棒 公開デモ（さくらVPS）／データはすべて架空です

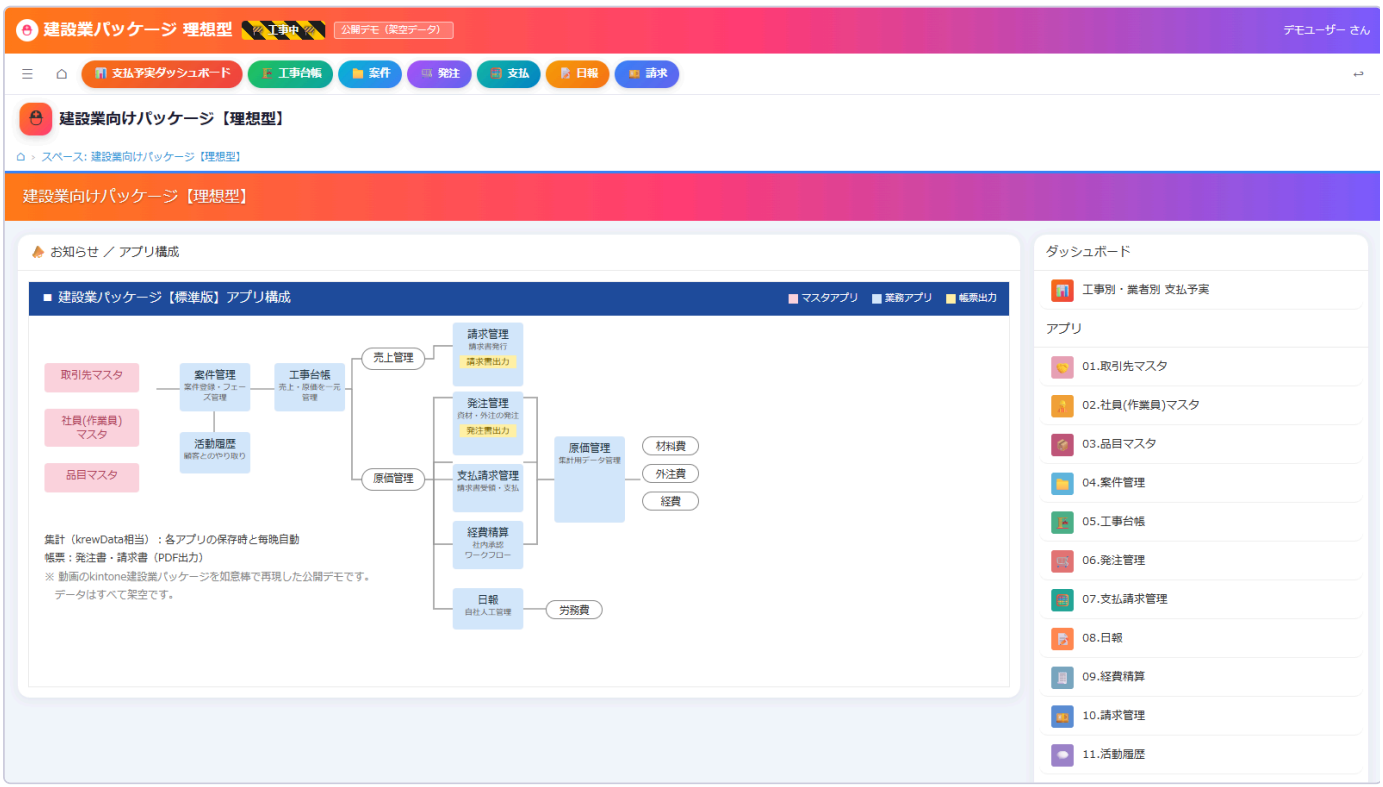
目次

1. 概要
2. システム構成
3. 業務の流れとデータ連携
4. 計算・集計の仕様
5. 採番ルール
6. 帳票・印刷（PDF／Excel）
7. 画面の共通機能
8. アプリ別 項目一覧
9. 運用・データ
10. 参考動画との対応
11. 理想型の仕様（画面・ダッシュボード）

1. 概要

建設業の「案件 → 受注 → 工事台帳 → 発注・日報・経費精算・支払 → 請求 → 利益確定」までを一気通貫で管理するシステムです。YouTube「kintone建設業パッケージを公開！工事台帳・発注・日報・請求まで一元管理」で紹介された標準パッケージの画面・機能を、如意棒（PHP＋MySQL、Kintone互換のデータ層）で再現しました。

公開URL：https://nyoibo.densanbanto.com/ToyBox/goto_demo/kensetsu_ideal/（総合メニューからログイン）
アプリ番号：8101～8112（Kintone互換アプリ）
理想型は標準版と**同じデータ**を、別の画面（理想型モード）で表示します。



図：スペース（アプリ構成図とアプリ一覧）

2. システム構成

No	アプリ	区分	役割	アプリ番号
01	取引先マスタ	マスタ	取引先の情報を登録するアプリです。顧客・仕入先・協力会社を一元管理できます。	8101
02	社員(作業員)マスタ	マスタ	自社・他社作業員を一元管理し、作業日報との連携や労務費の原価計算を行うための基盤マスタです。	8102
03	品目マスタ	マスタ	材料費や外注費などの品目情報を一元管理し、見積・請求時の正確な売価算出や、発注時の原価管理を行うためのマスタです。	8103
04	案件管理	業務	見込み顧客へのアプローチから受注に至るまでの活動履歴と、予定利益・売上見込みを正しく管理するためのアプリです。	8104
05	工事台帳	業務	受注した工事ごとに、売上・原価・粗利を一元管理するためのアプリです。	8105
06	発注管理	業務	工事ごとに発生する材料費・外注費・経費の発注内容を記録し、発注先への注文書発行と工事台帳への原価反映を同時に行うためのアプリです。	8106
07	支払請求管理	業務	仕入先から届く請求書を1工事につき1レコードとして登録し、支払期日の管理や工事台帳への確実な原価計上を行うためのアプリです。	8107
08	日報	業務	日々の作業内容を記録し、管理者の承認を経て工事台帳へ労務費の実績を反映させるためのアプリです。	8108
09	経費精算	業務	現場で発生した立替経費を申請し、工事台帳への原価反映と従業員への精算支払を一元管理するためのアプリです。	8109
10	請求管理	業務	工事ごとの請求書を発行し、請求・入金状況を管理するためのアプリです。	8110
11	活動履歴	業務	顧客とのやり取り（訪問・電話・見積提出など）を記録し、案件の進捗を共有するためのアプリです。	8111
12	原価管理（集計用データ）	集計用	発注・支払・日報・経費精算のデータを工事・費目ごとに分解して保存し、工事台帳へ集計結果を返すためのデータベースです。	8112

使用技術：PHP 8 ／ MySQL（Kintone互換レイヤー kt_local）／ さくらVPS。帳票PDFはサーバー上のChrome（ヘッドレス）で作成、Excelは xlsx を直接出力します。

3. 業務の流れとデータ連携

操作	連携の内容
案件のフェーズを「受注」にして保存	工事台帳を自動作成（案件No・件名・顧客・現場住所・工期・担当・契約金額＝売上見込みを引き継ぐ）。案件側に「工事台帳作成＝作成済」とレコード番号を記録。ボタン「工事台帳を作成する」で手動作成も可。
工事台帳のボタン	「発注する」「作業日報を作成する」「経費精算の申請をする」「請求書を作成する」で、工事の情報を入れた状態の新規画面を開く。
発注管理「支払管理にコピー」	発注先・工事・明細（費目・品名・数量・単価）をコピーした支払請求を作成。支払予定日は取引先の支払サイトから計算。
発注管理「同案件の発注を続ける」	同じ工事で次の発注を作成。

日報「内容をコピーして日報を作成する」	作業員・時間などをコピーして翌日分を作成。
取引先「作業員を登録する」	所属先を入れた状態で社員(作業員)マスタに他社作業員を登録。
発注・支払・日報・経費精算・請求の保存	その工事の工事台帳を自動で集計し直す（動画の krewData 夜間スケジュールの代わり。工事台帳の「集計を実行」でも手動実行可）。分解したデータは 12.原価管理 に保存。

4. 計算・集計の仕様

4-1 案件管理

項目	計算
売上見込（システム）	受注：売上見込み そのもの／失注：0／それ以外：売上見込み × 確度%（確度が空・0のときは「受注前の見込計算用初期値」初期50%）
利益額見込み	売上見込み × 見込み利益率
原価見込み（概算）	売上見込み − 利益額見込み
受注日・失注日	フェーズを受注／失注にしたとき空なら当日

4-2 金額（発注・支払・請求・経費）

アプリ	計算
発注管理	明細の発注金額＝数量×発注単価（四捨五入）。発注金額(税別)＝明細合計（削除行を除く）、消費税＝課税区分ごと(10%/8%/非課税)の合計の切捨て、税込＝税別＋税。支払累計額＝この発注Noの支払請求の合計(税別)、支払残額＝税別−支払累計額。
支払請求管理	金額＝数量×単価。請求合計(税別/税/税込)は発注と同じ。支払残額＝税込−支払額。
請求管理	金額＝数量×単価。未入金額＝請求合計(税込)−入金額−相殺額。
経費精算	金額(税込)から 税別＝税込÷(1＋税率)の四捨五入、消費税＝税込−税別。申請額は明細合計。

4-3 日報（労務費）

作業時間＝終了−開始−休憩（終了が開始より前なら翌日扱い＝夜勤）。工数＝作業時間÷8。人工単価は作業員マスタの「人工単価／日」（直接入力が優先、月給は基準給与÷月の基準労働日数、初期21日）。行の労務費＝工数×人工単価の四捨五入、労務費合計＝Σ(工数×単価)の切捨て（このため工事台帳の行合計と1円ずれることがあります＝動画と同じ）。

4-4 工事台帳の集計

区分	材料費・外注費・経費	労務費
発注ベース	発注管理（状況＝発注済、削除フラグなし）の明細を原価費目別に合計	予定人工 × 予定単価
支払・実績ベース	支払請求管理の明細を原価費目別に合計。経費精算（承認済）は原価費目（材料費／経費）に税別で加算	日報（提出済・確認済）の行労務費の合計

項目	計算

原価率	原価 ÷ 売上基準 ×100（小数2桁）。売上基準＝「確定」なら請求金額合計(税別)、それまでは予定売上金額
粗利金額・利益率	売上基準 − 原価合計（発注／支払それぞれ）
差額	支払 − 発注（費目別・合計）
最終利益（確定時のみ）	売上金額＝請求金額合計(税別)、最終原価＝原価合計(支払)、最終粗利額、利益率
原価支払アラート	支払ベース ＞ 発注ベース のとき「支払ベース差額：＋○円」
実績人工・人工数差	日報の工数合計、実績人工 − 予定人工
請求・入金	請求金額合計(税別/税込)、入金額合計、相殺額合計、請求済の未入金額、請求残額＝予定売上−請求合計。入金ステータス＝未入金／一部入金／入金完了

5. 採番ルール

項目	形式	例
取引先コード	C-連番5桁	C-00013
作業員ID	自社1001～／他社2001～	1001
案件No	P-登録年月(yymm)＋連番3桁	P-2606003
工事管理No	K＋案件Noの年月＋連番下2桁（重複時は -2…）	K260603
発注No	Y-作成年月＋連番3桁	Y-2606004
支払管理No	S-請求年月＋連番3桁	S-2606001
申請No（経費）	EX＋申請日(yymmdd)-連番2桁	EX260625-01
請求No	SE-請求年月＋連番3桁	SE-2606002

動画では工事台帳の自動作成後に「一度編集保存して採番」が必要でしたが、本システムは作成時に自動で採番します。

6. 帳票・印刷（PDF／Excel）

出力	場所	形式
発注書（印影つき）	発注管理の詳細（注文日を入れると表示）	PDF／Excel／画面で確認。出力すると状況が「発注済」、添付欄にファイル名
請求書	請求管理の詳細	PDF／Excel／画面で確認
一覧	各アプリ一覧の「印刷（PDF／Excel）」	表示中の絞り込み・列・並び順のまま。PDFはA4横



図：発注書（画面で確認）

7. 画面の共通機能

- 一覧：ビュー切替、検索条件（AND/OR）、列の並べ替え、列幅ドラッグ、**行ダブルクリックでその場修正**、表示項目設定（ユーザーごと）
- 詳細：前後レコード移動、編集・削除（運用上は削除フラグ推奨）、関連レコード、ルックアップ「取得／クリア」（取得後も手修正可）
- 右側パネル：**コメント**、**変更履歴（このバージョンに戻す）**
- プロセス管理：日報（下書き→提出済→確認済）、経費精算（申請前→申請中→承認済）、差し戻し可
- テーブル（明細）：行追加・削除、日報は行コピー

8. アプリ別 項目一覧

01. 取引先マスタ（8101）

目的：取引先の情報を登録するアプリです。顧客・仕入先・協力会社を一元管理できます。
運用ルール：取引先コードは必須・重複禁止です。原則として、変更はしないでください。データの整合性を守るためレコード削除は原則禁止とし、不要なデータは削除フラグの更新で対応してください。
ポイント：関連レコードで案件や工事の取引履歴を確認できます。経理情報を登録すると支払管理アプリ、請求管理アプリで支払予定日や入金予定日を確認できます。
プラグイン：自動採番

一覧：一覧、顧客一覧、仕入先・協力会社／ボタン：作業員を登録する

項目	種類	補足
取引先コード	自動採番	必須
正式名称	文字列	必須
略称	文字列	
ふりがな	文字列	
削除フラグ	チェック	
取引区分	チェックボックス(複数)	選択肢：顧客／仕入先／協力会社
当社担当者	ユーザー選択	
備考	文字列(複数行)	
郵便番号	文字列	
住所1(都道府県・市区町村)	文字列	
住所2(番地)	文字列	
住所3(建物名)	文字列	
住所(結合)	計算・自動(文字)	
TEL	文字列	
携帯TEL	文字列	
FAX	文字列	
メール	文字列	
締日	ドロップダウン	選択肢：5日／10日／15日／20日／25日／末日
支払月	ドロップダウン	選択肢：当月／翌月／翌々月
支払日	ドロップダウン	選択肢：5日／10日／15日／20日／25日／末日
振込手数料負担	ドロップダウン	選択肢：弊社負担／先方負担
支払サイト	計算・自動(文字)	
請求方法	ドロップダウン	選択肢：郵送／メール／電子請求
下請法対象	チェック	
適格事業者登録(インボイス)	ドロップダウン	選択肢：登録あり／登録なし
登録番号(インボイス)	文字列	
法人番号	文字列	

02. 社員(作業員)マスタ（8102）

目的：自社・他社作業員を一元管理し、作業日報との連携や労務費の原価計算を行うための基盤マスタです。
運用ルール：作業員IDと表示名は必須・重複禁止です。登録後はデータの整合性を守るため変更しないでください。工事原価に反映する労務費の単価を入力してください。アクセス権が必要な場合は設定が必要です。データの整合性を守るためレコード削除は原則禁止とし、不要なデータは削除フラグの更新で対応してください。
ポイント：印鑑を登録すると帳票に印影を出力することができます。
プラグイン：自動採番

一覧：自社一覧、他社一覧、一覧

項目	種類	補足
作業員ID	自動採番	
姓	文字列	必須
名	文字列	
表示名	文字列	必須
氏名	計算・自動(文字)	
所属組織	文字列	
ログインアカウント	ユーザー選択	
承認者	ユーザー選択	
所属	ラジオボタン	必須　選択肢：自社／他社
所属部署	文字列	
所属先コード	ルックアップ	参照：取引先マスタの取引先コード（所属先をコピー）
所属先	計算・自動(文字)	
在職状況	ドロップダウン	選択肢：在職／休職／退職
印鑑	印影(自動)	
備考	文字列(複数行)	
メールアドレス	文字列	
携帯TEL	文字列	
人工単価(直接入力)	数値	
給与体系	ドロップダウン	選択肢：日給／月給
基準給与	数値	
月の基準労働日数	数値	単位：日
人工単価／日	計算(数値)	

03. 品目マスタ（8103）

目的：材料費や外注費などの品目情報を一元管理し、見積・請求時の正確な売価算出や、発注時の原価管理を行うためのマスタです。
運用ルール：品名コードは必須・重複禁止です。原則として変更しないでください。単位を追加・削除する場合は発注管理アプリ、支払管理アプリ、請求管理アプリも併せて変更してください。過去の取引履歴との整合性を維持するためレコード削除は行わず、不要な場合は削除フラグにチェックを入れてください。
ポイント：費目は材料費/外注費/経費/売上の4項目です。発注管理では売上以外、請求管理では売上のデータを参照します。品番は自由登録です。標準原価と利益率を入力することで売価が自動計算されるため、案件ごとの採算管理をスムーズに行えます。
プラグイン：自動採番

一覧：一覧

項目	種類	補足
品名コード	文字列	必須
品番	文字列	
削除フラグ	チェック	
品名	文字列	必須
仕様・型番	文字列	
費目	ドロップダウン	必須　選択肢：材料費／外注費／経費／売上
経費項目	ドロップダウン	選択肢：安全費／交通費／仮設費／消耗品費／駐車場代／その他
単位	ドロップダウン	選択肢：式／回／m2／m3／m／kg／本／枚／個／台／缶／日／人工
課税区分	ドロップダウン	選択肢：10%／8%／非課税
標準原価単価	数値	
標準利益率	数値(%)	
標準売価単価	計算(数値)	
備考	文字列(複数行)	

04. 案件管理（8104）

目的：見込み顧客へのアプローチから受注に至るまでの活動履歴と、予定利益・売上見込みを正しく管理するためのアプリです。
運用ルール：案件Noは必須・重複禁止です。登録後は原則として変更しないでください。連携データを保護するためレコード削除は行わず、失注や重複などの不要データは削除フラグの更新で対応してください。
ポイント：受注後は速やかに工事台帳へ情報を引き継ぐことで、スムーズな工事着手と正確な原価管理の土台となります。フェーズを「受注」にして保存すると工事台帳を自動で作成します。作成されていない場合は「工事台帳を作成する」ボタンで手動でレコードを追加してください。
プラグイン：自動採番

一覧：一覧、自分が担当、受注前（見込み）、受注一覧、売上見込（グラフ）／ボタン：工事台帳を作成する、活動履歴を登録する

項目	種類	補足
案件完了	ドロップダウン	選択肢：未完了／完了
登録日	日付	
案件No	自動採番	必須
自社担当者	ユーザー選択	
フェーズ	ドロップダウン	選択肢：登録／見積依頼受付／見積提出中／受注／失注／保留
確度	数値(%)	
受注予定	日付	
受注日	日付	
失注日	日付	
顧客検索(コード)	ルックアップ	参照：取引先マスタの取引先コード（顧客名、支払サイト、取引先コードをコピー）
顧客名	計算・自動(文字)	
支払サイト	計算・自動(文字)	

件名	文字列	必須
競合	ドロップダウン	選択肢：無／有
競合状況	文字列(複数行)	
予定工期(開始)	日付	
予定工期(終了)	日付	
工事担当者	ユーザー選択	
工事種別	ドロップダウン	選択肢：A／B／C／D
工事内容	文字列	
現場住所	文字列	
工事詳細	文字列(複数行)	
売上見込み	数値	
見込み利益率	数値(%)	
原価見込み(概算)	計算(数値)	
利益額見込み	計算(数値)	
取引先コード	計算・自動(文字)	
売上見込	計算(数値)	
受注前の見込計算用初期値	数値(%)	
工事台帳作成	計算・自動(文字)	
工事台帳レコード番号	計算・自動(文字)	

05. 工事台帳（8105）

目的：受注した工事ごとに、売上・原価・粗利を一元管理するためのアプリです。
運用ルール：工事管理Noは自動採番です。変更しないでください。原価の数字は発注管理・支払請求管理・日報・経費精算・請求管理から集計されるため、直接は入力しません。
ポイント：この画面のボタンから発注・日報・経費精算・請求書をすぐに作成できます。集計は各アプリの保存時と毎晩のスケジュールで自動実行されます（「集計を実行」ボタンで手動実行も可）。「確定」にチェックを入れると、粗利・利益率の計算が予定売上金額から請求金額ベースに切り替わります。
プラグイン：集計（krewData相当）・帳票出力

一覧：一覧、My担当、施工前一覧、施工中一覧、完成工事一覧、請求待ち、入金待ち一覧、（すべて）／ボタン：発注する（材料・外注・経費）、作業日報を作成する、経費精算の申請をする、請求書を作成する、集計を実行

項目	種類	補足
工事管理No	自動採番	
工事状況	ドロップダウン	選択肢：施工前／施工中／完工
最終集計日時	計算・自動(文字)	
削除フラグ	チェック	
備考	文字列	
入金ステータス	計算・自動(文字)	
請求金額合計(税込)	計算(数値)	
入金額合計(税込)	計算(数値)	
相殺額合計(税込)	計算(数値)	

請求済の未入金額	計算(数値)	
案件No	ルックアップ	参照：案件管理の案件No（件名、顧客名、取引先コード、現場住所、工事種別、工事内容をコピー）
工事No	文字列	
営業担当者	ユーザー選択	
工事担当者	ユーザー選択	
件名	文字列	必須
工事種別	ドロップダウン	選択肢：A／B／C／D
工事内容	文字列	
契約金額(税別)	数値	
顧客名	計算・自動(文字)	
現場住所	文字列	
取引先コード	計算・自動(文字)	
受注日	日付	
工期(開始)	日付	
工期(終了)	日付	
予定人工	数値	単位：人工
予定単価	数値	単位：円
実績人工	計算(数値)	単位：人工
人工数差	計算(数値)	単位：人工
総括	文字列(複数行)	
予定売上金額	数値	
請求金額合計(税別)	計算(数値)	
請求残額	計算(数値)	
売上金額(請求金額)	計算(数値)	
最終原価(支払)	計算(数値)	
最終粗利額	計算(数値)	
利益率	計算(数値)	
確定	チェック	
原価支払アラート	計算・自動(文字)	
差分発生理由	文字列(複数行)	
原価合計(発注)	計算(数値)	
原価率(発注)	計算(数値)	
原価合計(支払)	計算(数値)	
原価率(支払)	計算(数値)	
原価合計差額(支払-発注)	計算(数値)	
材料費(発注)	計算(数値)	
材料費率(発注)	計算(数値)	
材料費(支払)	計算(数値)	

材料費率(支払)	計算(数値)	
材料費差額	計算(数値)	
外注費(発注)	計算(数値)	
外注費率(発注)	計算(数値)	
外注費(支払)	計算(数値)	
外注費率(支払)	計算(数値)	
外注費差額	計算(数値)	
労務費(発注)	計算(数値)	
労務費率(発注)	計算(数値)	
労務費(支払)	計算(数値)	
労務費率(支払)	計算(数値)	
労務費差額	計算(数値)	
経費(発注)	計算(数値)	
経費率(発注)	計算(数値)	
経費(支払)	計算(数値)	
経費率(支払)	計算(数値)	
経費差額	計算(数値)	
粗利金額(発注)	計算(数値)	
利益率(発注)	計算(数値)	
粗利金額(支払)	計算(数値)	
利益率(支払)	計算(数値)	

06. 発注管理（8106）

目的：工事ごとに発生する材料費・外注費・経費の発注内容を記録し、発注先への注文書発行と工事台帳への原価反映を同時に行うためのアプリです。
運用ルール：発注履歴と原価実績の整合性を保つため、レコードや明細行の削除は行わず、誤入力やキャンセル時は削除フラグにて対応してください。注文日を入力すると発注書出力ボタンが表示されます。発注書出力の際に状況が「発注済」に自動で変更され、原価集計の対象になります。
ポイント：工事管理Noを選択するだけで関連情報が自動セットされ、明細ごとに費目を設定できるため、複雑な工事原価も正確かつ効率的に管理できます。発注書を発行すると状況が自動で変更されます。

一覧：一覧、未発注、発注済／ボタン：同案件の発注を続ける、支払管理にコピー／帳票：発注書

項目	種類	補足
作成日	日付	
状況	ドロップダウン	選択肢：未発注／発注済／キャンセル
注文日	日付	
納品希望日	日付	
納入期限	日付	
削除フラグ	チェック	
発注担当者	ルックアップ	参照：社員(作業員)マスタの表示名（発注担当者IDをコピー）

発注No	自動採番	必須
工事管理No	ルックアップ	参照：工事台帳の工事管理No（件名、工事No、工事場所（現場住所）、発注件名（帳票出力用）、案件Noをコピー）
件名	計算・自動(文字)	
工事No	計算・自動(文字)	
発注件名(帳票出力用)	文字列	
注文書備考	文字列(複数行)	
発注書	添付ファイル	
納品場所(現場住所以外)	文字列	
工事場所(現場住所)	計算・自動(文字)	
発注先検索	ルックアップ	参照：取引先マスタの取引先コード（発注先、支払条件、発注先コード、発注先略称をコピー）
発注先	計算・自動(文字)	必須
発注先担当者	文字列	
見積書No	文字列	
見積書	添付ファイル	
工期(始)	日付	
工期(終)	日付	
支払条件	計算・自動(文字)	
発注金額(税込)	計算(数値)	
発注金額(税別)	計算(数値)	
発注消費税	計算(数値)	
社内用メモ(変更履歴等)	文字列(複数行)	
支払累計額	計算(数値)	
支払残額	計算(数値)	
集計済み	チェック	
案件No	計算・自動(文字)	
発注先コード	計算・自動(文字)	
発注先略称	計算・自動(文字)	
発注担当者ID	計算・自動(文字)	
テーブル：発注明細		
削除	チェック	
品名マスタ検索	ルックアップ	
品番	文字列	
品名(表示名)	文字列	
仕様・型番	文字列	
原価費目	ドロップダウン	選択肢：材料費／外注費／経費
数量	数値	

単位	ドロップダウン	選択肢：式／回／m2／m3／m／kg／本／枚／個／台／缶／日／人工
発注単価	数値	
発注金額	計算(数値)	
課税区分	ドロップダウン	選択肢：10%／8%／非課税
備考	文字列	

07. 支払請求管理（8107）

目的：仕入先から届く請求書を1工事につき1レコードとして登録し、支払期日の管理や工事台帳への確実な原価計上を行うためのアプリです。
運用ルール：工事単位でレコードを分けて登録してください。支払記録の証跡を保護するためレコード削除は行わず、誤登録や内容変更の際は削除フラグを更新して履歴を管理してください。
ポイント：発注管理アプリからデータのコピーをしてレコードの追加ができます。また発注データがない請求書も直接入力できます。

一覧：一覧、未払い

項目	種類	補足
支払管理No	自動採番	
削除フラグ	チェック	
請求日	日付	
支払計上日	日付	必須
支払予定日	日付	必須
支払日	日付	
支払額	数値	
支払残額	計算(数値)	
支払担当者	ユーザー選択	
支払先検索	ルックアップ	参照：取引先マスタの取引先コード（支払先、支払サイト、支払先コードをコピー）
支払先	計算・自動(文字)	
支払サイト	計算・自動(文字)	
工事管理No	ルックアップ	参照：工事台帳の工事管理No（件名、工事Noをコピー）
件名	計算・自動(文字)	
工事No	計算・自動(文字)	
発注No	計算・自動(文字)	
請求合計金額(税別)	計算(数値)	
消費税(10%)	計算(数値)	
請求合計金額(税込)	計算(数値)	
備考	文字列(複数行)	
集計済みフラグ	チェック	
支払先コード	計算・自動(文字)	
テーブル：支払明細		
削除	チェック	

原価費目	ドロップダウン	選択肢：材料費／外注費／経費
品名(表示名)	文字列	
仕様・型番	文字列	
課税区分	ドロップダウン	選択肢：10%／8%／非課税
数量	数値	
単位	ドロップダウン	選択肢：式／回／m2／m3／m／kg／本／枚／個／台／缶／日／人工
単価	数値	
金額	計算(数値)	
備考	文字列	
品名コード	文字列	

08. 日報（8108）

目的：日々の作業内容を記録し、管理者の承認を経て工事台帳へ労務費の実績を反映させるためのアプリです。
運用ルール：承認後はアクセス権の設定により確認者以外は閲覧のみが可能（編集不可）となります。
ポイント：単価や確認者は作業員マスタから自動取得され、行コピー機能や夜勤入力への対応、表示名の反映など、現場の入力負荷を軽減する機能が備わっています。

一覧：一覧、下書き、確認待ち／ボタン：内容をコピーして日報を作成する／ステータス：下書き→提出済→確認済

項目	種類	補足
作業日	日付	必須
入力者ID	ルックアップ	参照：社員(作業員)マスタの作業員ID（入力者名、確認者をコピー）
入力者名	計算・自動(文字)	
確認者	計算・自動(文字)	
工事管理No	ルックアップ	参照：工事台帳の工事管理No（件名、顧客名をコピー）
件名	計算・自動(文字)	
顧客名	計算・自動(文字)	
工数合計	計算(数値)	
作業内容	文字列	
労務費合計	計算(数値)	
集計確定フラグ	チェック	
ステータス	計算・自動(文字)	
テーブル：作業詳細		
作業員名	ルックアップ	
開始時刻	時刻	
終了時刻	時刻	
休憩時間(分)	数値	
作業時間	計算(数値)	
工数	計算(数値)	
所属	計算・自動(文字)	

作業員ID	計算・自動(文字)	
人工単価	計算(数値)	
労務費	計算(数値)	

09. 経費精算（8109）

目的：現場で発生した立替経費を申請し、工事台帳への原価反映と従業員への精算支払を一元管理するためのアプリです。
運用ルール：承認後の金額変更や削除は禁止とし、誤りがあった際は差額の申請を作成してください。
ポイント：案件Noを紐付けることで現場原価として自動集計され、インボイス番号の記録にも対応しているため、精度の高い経費管理とスムーズな精算業務を両立できます。

一覧：一覧、承認待ち／ステータス：申請前→申請中→承認済

項目	種類	補足
申請日	日付	
申請者ID	ルックアップ	参照：社員(作業員)マスタの作業員ID（申請者名、承認者をコピー）
申請者名	計算・自動(文字)	
申請No	自動採番	
申請金額(税別)	計算(数値)	
消費税額	計算(数値)	
申請金額(税込)	計算(数値)	
承認者	計算・自動(文字)	
精算方法	ドロップダウン	選択肢：立替／カード／現金仮払い
社内メモ(申請理由など)	文字列	
工事検索	ルックアップ	参照：工事台帳の工事管理No（工事管理No、案件No、工事No、件名をコピー）
工事管理No	計算・自動(文字)	
案件No	計算・自動(文字)	
工事No	計算・自動(文字)	
件名	計算・自動(文字)	
集計済みフラグ	チェック	
領収書	添付ファイル	
支払担当者	ユーザー選択	
支払予定日	日付	
支払日	日付	
精算書	添付ファイル	
ステータス	計算・自動(文字)	
テーブル：経費明細		
利用日	日付	
原価費目	ドロップダウン	選択肢：材料費／経費
経費区分	ドロップダウン	選択肢：駐車場代／交通費／消耗品費／資材購入／飲食費／その他

利用先	文字列	
インボイス番号	文字列	
内容詳細	文字列	
金額(税込)	数値	
課税区分	ドロップダウン	選択肢：10%／8%／非課税
金額(税別)	計算(数値)	
消費税	計算(数値)	

10. 請求管理（8110）

目的：工事ごとの請求書を発行し、請求・入金状況を管理するためのアプリです。
運用ルール：請求書を発行したらロックにチェックを入れてください。変更が必要な場合はロックを外してから修正してください。
ポイント：工事台帳の「請求書を作成する」から作成すると、顧客・件名・予定売上金額が自動でセットされます。帳票出力ボタンから請求書を発行できます。

一覧：一覧、未入金／帳票：請求書

項目	種類	補足
ロック	チェック	
請求No	自動採番	
請求書作成者	ユーザー選択	
請求日	日付	
売上計上日	日付	
入金予定日	日付	
顧客支払サイト	計算・自動(文字)	
工事管理No	ルックアップ	参照：工事台帳の工事管理No（顧客名（工事台帳）、件名、予定売上金額、取引先コードをコピー）
顧客名(工事台帳)	計算・自動(文字)	
顧客名(請求先)	文字列	
件名	計算・自動(文字)	
請求書件名	文字列	
予定売上金額	計算(数値)	
請求金額(税別)	計算(数値)	
消費税	計算(数値)	
請求合計(税込)	計算(数値)	
入金日	日付	
入金額	数値	
相殺額	数値	
未入金額	計算(数値)	
入金備考	文字列	
取引先コード	計算・自動(文字)	
テーブル：請求明細		

No	数値	
品名マスタ検索	ルックアップ	
内容	文字列	
課税区分	ドロップダウン	選択肢：10%／8%／非課税
数量	数値	
単位	ドロップダウン	選択肢：式／回／m2／m3／m／kg／本／枚／個／台／缶／日／人工
単価	数値	
金額	計算(数値)	
備考	文字列	

11. 活動履歴（8111）

目的：顧客とのやり取り（訪問・電話・見積提出など）を記録し、案件の進捗を共有するためのアプリです。
運用ルール：1回のやり取りにつき1レコード登録してください。
ポイント：案件を選ぶと顧客が自動でセットされ、案件管理・取引先マスタの関連レコードに表示されます。

一覧：一覧

項目	種類	補足
実施日	日付	
担当者	ユーザー選択	
案件検索	ルックアップ	参照：案件管理の案件No（案件No、件名、顧客名、取引先コードをコピー）
案件No	計算・自動(文字)	
件名	計算・自動(文字)	
顧客名	計算・自動(文字)	
相手先担当者	文字列	
活動内容	ドロップダウン	選択肢：訪問／電話／メール／見積提出／打合せ／現地調査／その他
方法	ドロップダウン	選択肢：対面／電話／メール／Web会議
結果	ドロップダウン	選択肢：良好／継続／保留／不調
内容	文字列(複数行)	
添付ファイル	添付ファイル	
次回アポ	日付	
次のアクション	文字列	
取引先コード	計算・自動(文字)	

12. 原価管理（集計用データ）（8112）

目的：発注・支払・日報・経費精算のデータを工事・費目ごとに分解して保存し、工事台帳へ集計結果を返すためのデータベースです。
運用ルール：集計処理が自動で作り直すため、直接の入力・修正はしないでください。
ポイント：各アプリの保存時と毎晩のスケジュールで自動集計されます（工事台帳の「集計を実行」で手動実行も可）。

一覧：一覧

項目	種類	補足
日付	日付	
工事管理No	計算・自動(文字)	
区分	計算・自動(文字)	
原価費目	計算・自動(文字)	
取引先名	計算・自動(文字)	
品名	計算・自動(文字)	
数量	計算(数値)	
単価	計算(数値)	
金額	計算(数値)	
元アプリ	計算・自動(文字)	
元番号	計算・自動(文字)	
発注No	計算・自動(文字)	
集計日時	計算・自動(文字)	

9. 運用・データ

- ログイン：如意棒 総合メニューのログイン（SSO）。公開デモは demo ユーザー。
- データ：Kintone互換アプリ 8101～8112（MySQL）。データメンテナンス画面（data_maint_ai_db）でも閲覧・修正可。
- 公開デモのデータは毎朝6時に初期状態へ戻ります（公開デモ共通のリセット対象に登録済み）。
- 見本データは動画の画面から起こした架空データです（社名・人名は架空に置換）。

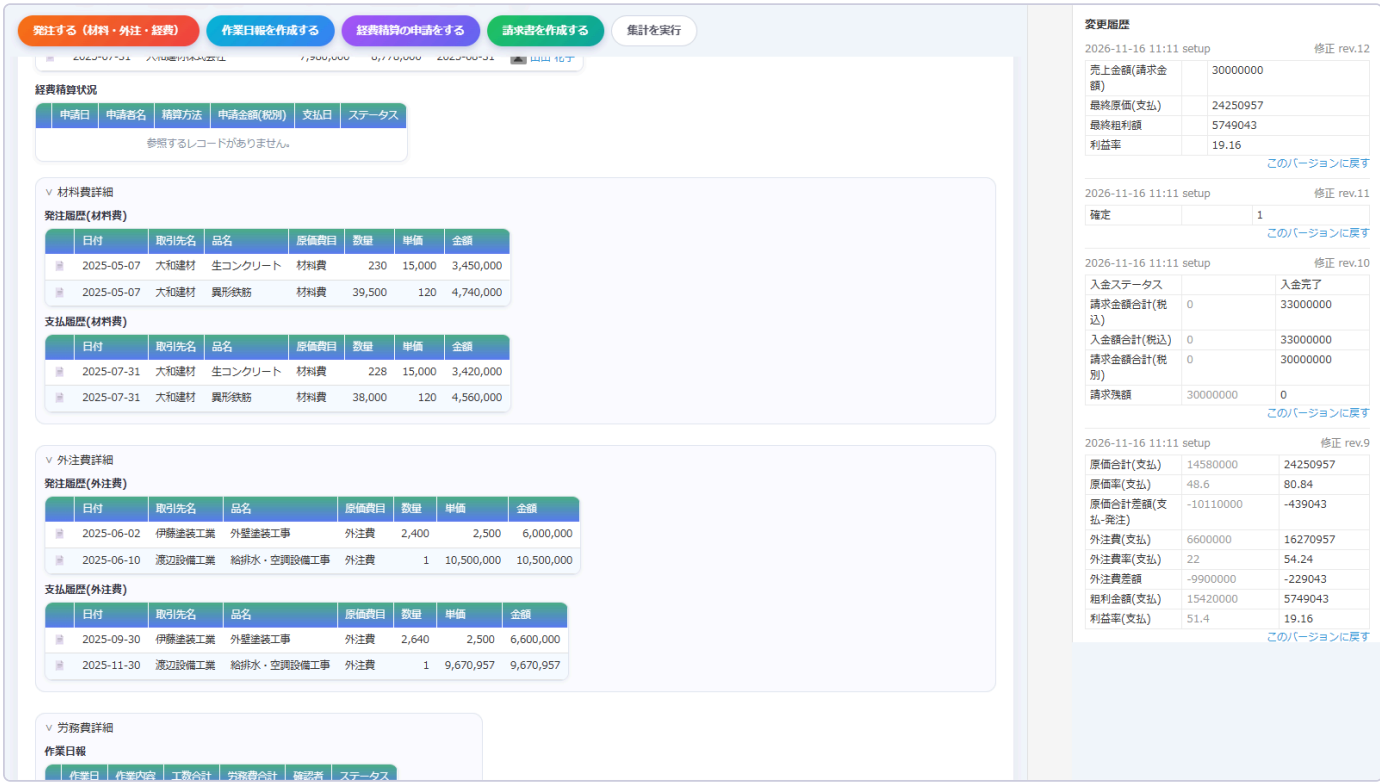
10. 参考動画との対応

動画（kintone）	本システム
krewData（スケジュール実行で集計）	各アプリの保存時に自動集計＋「集計を実行」ボタン
k-Report（発注書・請求書）	発注書・請求書をPDF／Excelで出力（サーバーで生成）
kinkozi 自動採番・ルックアップ拡張・テーブル拡張	自動採番、取得後も修正できるルックアップ、行コピー
工事台帳の自動作成後に編集保存で採番	作成時に自動採番（編集保存は不要）
kintoneの標準グラフ	案件管理「売上見込（グラフ）」ビュー

11. 理想型の仕様

11-1 画面

- Kintoneの画面制約を外し、アプリごとの色（アクセントカラー）・グラデーションのボタン・角丸カードで見やすく
- 上部ナビにダッシュボード・工事台帳・案件・発注・支払・日報・請求へのボタン
- 詳細画面のボタン列と編集時の保存バーは画面上部に固定（スクロールしても押せる）
- **関連レコードは枠の中でスクロールし、見出し（項目名）が常に表示**。件数が多いときは件数を表示。0件でも見出し付きの枠を表示
- 一覧表は見出し固定でスクロール



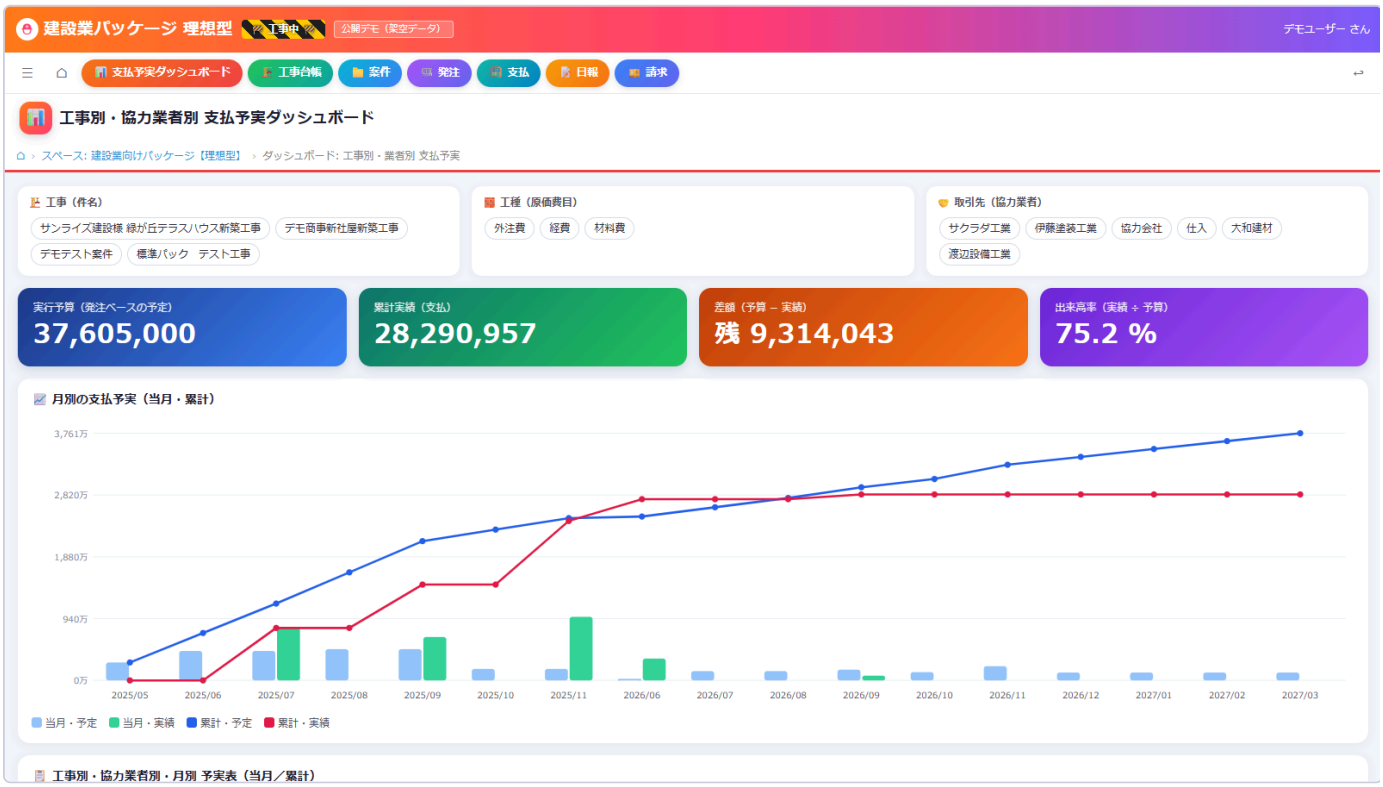
図：理想型：見出しが隠れない関連レコード

11-2 工事別・協力業者別 支払予実ダッシュボード

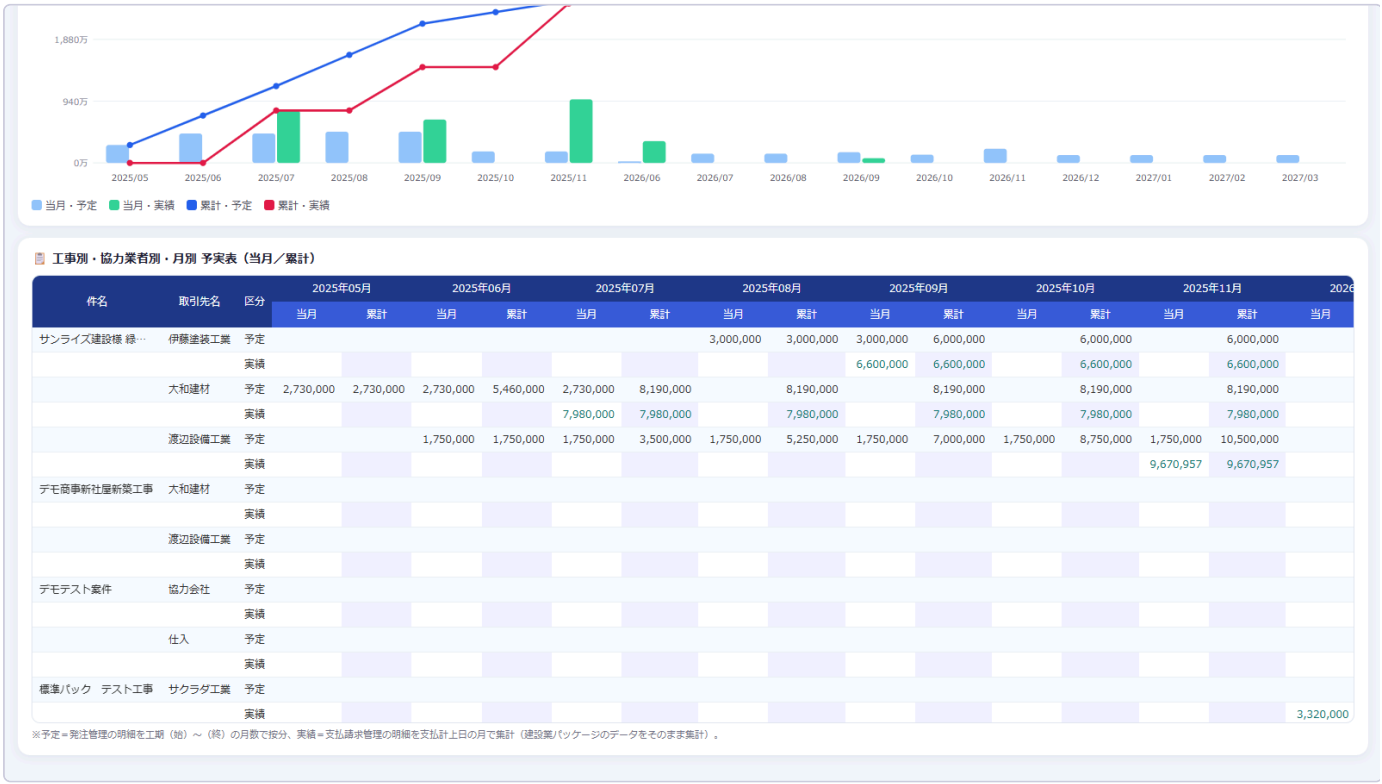
参考動画「【出来高管理】工事別、協力業者別、月別の予実見える化」の機能を、標準版と同じデータで実現。

項目	仕様
予定	発注管理（キャンセル・削除を除く）の明細金額を、工期(始)～(終)の月数で均等按分（端数は最終月）。工期が無ければ注文日（作成日）の月
実績	支払請求管理の明細金額を支払計上日（無ければ請求日）の月に計上
絞り込み	工事（件名）・工種（原価費目）・取引先（協力業者）。複数選択可、選択肢は他の条件に連動
カード	実行予算（予定合計）、累計実績（実績合計）、差額（残／超過）、出来高率（実績÷予算）
グラフ	月別の当月予定・当月実績（棒）、累計予定・累計実績（線）

予実表	行＝工事×取引先×予定/実績、列＝月（当月・累計）＋総計、総計行。見出し・左列は固定



図：ダッシュボード



件名	取引先名	区分	2025年05月		2025年06月		2025年07月		2025年08月		2025年09月		2025年10月		2025年11月		2026
			当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月	累計	当月
サンライズ建設様 緑…	伊藤塗装工業	予定							3,000,000	3,000,000	3,000,000	6,000,000		6,000,000		6,000,000	
		実績									6,600,000	6,600,000		6,600,000		6,600,000	
	大和建材	予定	2,730,000	2,730,000	2,730,000	5,460,000	2,730,000	8,190,000		8,190,000		8,190,000		8,190,000		8,190,000	
		実績					7,980,000	7,980,000		7,980,000		7,980,000		7,980,000		7,980,000	
	渡辺設備工業	予定			1,750,000	1,750,000	1,750,000	3,500,000	1,750,000	5,250,000	1,750,000	7,000,000	1,750,000	8,750,000	1,750,000	10,500,000	
		実績													9,670,957	9,670,957	
デモ商事新社屋新築工事	大和建材	予定															
		実績															
	渡辺設備工業	予定															
		実績															
デモテスト案件	協力会社	予定															
		実績															
	仕入	予定															
		実績															
標準パック テスト工事	サクラダ工業	予定															
		実績															3,320,000

※予定＝発注管理の明細を工期（始）～（終）の月数で按分、実績＝支払請求管理の明細を支払計上日の月で集計（建設業パッケージのデータをそのまま集計）。

図：予実表（当月／累計）